



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月5日
東

上場会社名 綜研化学株式会社 上場取引所
 コード番号 4972 URL <http://www.soken-ce.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 逢坂 紀行
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 滝澤 清隆 (TEL) 03-3983-3268
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	19,640	△5.0	1,001	△8.1	861	△21.7	540	△22.9
27年3月期第3四半期	20,663	3.9	1,089	8.0	1,100	3.9	700	9.7

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 213百万円(△82.5%) 27年3月期第3四半期 1,223百万円(△29.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	65.17	—
27年3月期第3四半期	84.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	33,655	21,762	61.1
27年3月期	34,751	21,818	59.5

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 20,564百万円 27年3月期 20,663百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
28年3月期	—	0.00	—		
28年3月期(予想)				35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	△2.7	1,300	△9.1	1,200	△15.4	700	△8.6	84.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年3月期3Q	8,300,000株	27年3月期	8,300,000株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	13,768株	27年3月期	13,768株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年3月期3Q	8,286,232株	27年3月期3Q	8,286,271株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済情勢は、海外では中国やアジア新興国の景気減速が顕著になり、国内では雇用情勢は回復傾向にあるものの個人消費が伸び悩むなど、先行き不透明かつ厳しい状況にありました。

このような事業環境のもと当社グループは、中国市場でのコスト競争力の向上、新規分野・地域での積極営業展開および新製品開発・展開によるシェア拡大に注力するとともに、ナノインプリント事業の受注拡大、次世代を担う新製品・新規事業の開発に取り組んでまいりました。

しかしながら、ケミカルズについては、中国景気減速の影響を受けて需要が低迷した特殊機能材および加工製品の販売が減少したことなどにより、売上高は前年同期を下回りました。装置システムについては、国内での工事完成高が増加したことにより、売上高は前年同期を上回りました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は196億40百万円（前年同期比5.0%減）となりました。利益面では、継続的なコスト削減の取り組みに一定の成果はあったものの、一部の売上債権に対する貸倒引当金繰入額を計上したことなどにより、経常利益は8億61百万円（前年同期比21.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億40百万円（前年同期比22.9%減）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

<ケミカルズ>

ケミカルズについては、売上高は174億47百万円（前年同期比8.1%減）となりました。製品別の状況は、以下のとおりです。

粘着剤関連製品は、両面テープ等の一般用途向けの販売数量が増加したものの、液晶ディスプレイ用途向けの販売数量が減少し、売上高は93億72百万円（前年同期比1.4%減）となりました。

微粉体製品は、中国市場における光拡散フィルム用途向けの販売数量が減少し、売上高は18億56百万円（前年同期比6.1%減）となりました。

特殊機能材製品は、中国市場における電子材料用途向けの販売数量が減少し、売上高は22億57百万円（前年同期比18.9%減）となりました。

加工製品は、中国市場における家電・電子情報機器分野での機能性粘着テープの販売が減少し、売上高は39億61百万円（前年同期比15.8%減）となりました。

<装置システム>

装置システムについては、設備関連の工事完成高が前年同期を上回り、売上高は21億93百万円（前年同期比29.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末（以下「当期末」という。）の総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）に比べて10億95百万円減少し、336億55百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金が増加したものの、受取手形及び売掛金、有価証券が減少したことなどにより、前期末に比べ8億72百万円減少し、172億38百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産が減少したことなどにより、前期末に比べ2億22百万円減少し、164億17百万円となりました。

一方、負債については賞与引当金、短期借入金、長期借入金が増加したことなどにより、前期末に比べ10億39百万円減少し、118億93百万円となりました。

当期末における純資産は、利益剰余金が増加したものの、為替換算調整勘定が減少したことなどにより、前期末に比べ55百万円減少し、217億62百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前期末59.5%から1.6ポイント増加し61.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年10月27日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,575,266	3,425,411
受取手形及び売掛金	9,098,349	8,406,625
有価証券	1,600,000	799,993
商品及び製品	3,029,337	2,979,806
仕掛品	33,395	158,617
原材料及び貯蔵品	1,247,261	976,003
繰延税金資産	163,415	178,235
その他	367,683	359,419
貸倒引当金	△3,290	△45,619
流動資産合計	18,111,419	17,238,493
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,593,063	13,926,476
減価償却累計額	△6,438,601	△6,733,854
建物及び構築物(純額)	7,154,462	7,192,622
機械装置及び運搬具	16,014,161	16,549,867
減価償却累計額	△12,208,953	△12,570,261
機械装置及び運搬具(純額)	3,805,208	3,979,605
土地	1,251,844	1,224,534
建設仮勘定	1,237,817	880,624
その他	2,043,530	2,166,271
減価償却累計額	△1,541,402	△1,660,227
その他(純額)	502,127	506,044
有形固定資産合計	13,951,460	13,783,431
無形固定資産		
その他	173,333	137,792
無形固定資産合計	173,333	137,792
投資その他の資産		
投資有価証券	1,004,667	1,003,255
関係会社出資金	526,469	459,123
繰延税金資産	469,474	472,627
その他	516,893	620,094
貸倒引当金	△2,560	△59,188
投資その他の資産合計	2,514,944	2,495,912
固定資産合計	16,639,738	16,417,136
資産合計	34,751,158	33,655,630

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,309,445	5,488,463
短期借入金	2,266,061	1,799,592
1年内返済予定の長期借入金	482,856	312,910
未払法人税等	88,717	123,825
賞与引当金	443,217	193,751
完成工事補償引当金	6,600	19,200
工事損失引当金	—	1,070
役員賞与引当金	27,200	17,249
その他	1,536,689	1,477,673
流動負債合計	10,160,787	9,433,736
固定負債		
長期借入金	1,323,202	1,079,170
退職給付に係る負債	1,342,250	1,323,196
その他	106,790	57,000
固定負債合計	2,772,242	2,459,366
負債合計	12,933,029	11,893,103
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,361,563	3,361,563
資本剰余金	3,402,816	3,402,816
利益剰余金	11,052,288	11,302,300
自己株式	△11,074	△11,074
株主資本合計	17,805,595	18,055,606
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	372,910	365,886
為替換算調整勘定	2,483,505	2,136,321
退職給付に係る調整累計額	1,922	7,023
その他の包括利益累計額合計	2,858,338	2,509,231
非支配株主持分	1,154,195	1,197,688
純資産合計	21,818,128	21,762,526
負債純資産合計	34,751,158	33,655,630

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	20,663,397	19,640,548
売上原価	14,280,481	13,280,944
売上総利益	6,382,916	6,359,603
販売費及び一般管理費	5,293,440	5,357,861
営業利益	1,089,475	1,001,742
営業外収益		
受取利息及び配当金	35,587	28,690
持分法による投資利益	13,124	—
為替差益	52,472	—
補助金収入	50,513	57,522
試作品等売却収入	—	24,677
雑収入	55,610	25,306
営業外収益合計	207,307	136,196
営業外費用		
支払利息	152,984	119,670
持分法による投資損失	—	60,689
為替差損	—	66,990
雑損失	43,091	29,003
営業外費用合計	196,076	276,354
経常利益	1,100,707	861,584
特別利益		
固定資産売却益	907	7,518
投資有価証券売却益	—	333
特別利益合計	907	7,851
特別損失		
固定資産除売却損	5,243	15,930
特別損失合計	5,243	15,930
税金等調整前四半期純利益	1,096,370	853,505
法人税等	254,406	233,386
四半期純利益	841,964	620,118
非支配株主に帰属する四半期純利益	141,948	80,089
親会社株主に帰属する四半期純利益	700,016	540,029

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	841,964	620,118
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	118,225	△7,023
為替換算調整勘定	239,558	△421,352
退職給付に係る調整額	11,493	5,101
持分法適用会社に対する持分相当額	12,283	16,916
その他の包括利益合計	381,560	△406,358
四半期包括利益	1,223,525	213,759
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,064,608	190,922
非支配株主に係る四半期包括利益	158,917	22,837

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,975,162	1,688,234	20,663,397	—	20,663,397
セグメント間の 内部売上高又は振替高	267	106,698	106,965	△106,965	—
計	18,975,430	1,794,932	20,770,363	△106,965	20,663,397
セグメント利益又は損失(△)	1,051,644	△22,391	1,029,252	60,223	1,089,475

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額60,223千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,447,485	2,193,063	19,640,548	—	19,640,548
セグメント間の 内部売上高又は振替高	215	105,510	105,725	△105,725	—
計	17,447,700	2,298,573	19,746,274	△105,725	19,640,548
セグメント利益	928,984	20,775	949,760	51,981	1,001,742

(注)1. セグメント利益の調整額51,981千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。